

総合評価指標の点数確認シート (第2期 令和5年度)

加算・減算制度の評価方法については以下の通りです。

- ・特定健康診査、及び特定保健指導の実施状況、ならびに後発医薬品の使用割合については、厚生労働省がレセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）のデータをもとに集計します。
- ・ここで表示される合計点は参考値であり、NDB集計項目以外も含めて実際の点数とは異なる場合がありますのでご注意ください。

大項目1 特定健診・特定保健指導の実施（法定の義務） （※本項目はNDBのデータをもとに集計するため、実際の点数とは異なる場合がありますのでご注意ください）

評価指標	入力欄			
① 特定健診・特定保健指導の実施率（実施率が基準値以上）【配点】10～50点（重点）	得点	21点	減算要件 達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
② 被扶養者の特定健診・保健指導の実施率（基準値に対する達成率）【配点】0～10点	得点	2点		
③ 特定保健指導の対象者割合の減少【配点】0～25点	得点	4点		

大項目2 要医療の者への受診勧奨、糖尿病等の重症化予防

評価指標	入力欄			備考
① 個別に受診勧奨・受診の確認【配点】5点（重点）	特定健診結果から、医療機関への受診が必要な者を把握し、受診勧奨を実施し、一定期間経過後に、受診状況をレセプトで確認すること （※）「標準的な健診・保健指導プログラム」の具体的なフィードバックを参考に受診勧奨の情報提供を行う	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	共同設置保健師により実施
② 医療機関への受診勧奨基準において速やかに受診を要する者の医療機関受診率【配点】5～10点	①で確認した受診状況をもとに受診勧奨対象者における医療機関受診率を把握すること			
	医療機関受診者数	人数	59人	
	受診勧奨対象者数	人数	299人	
	受診勧奨対象者における医療機関受診率（医療機関受診者数÷受診勧奨対象者数）	受診率（自動計算）	19.7%	
③ 糖尿病性腎症等の生活習慣病の重症化予防の取組Ⅰ【配点】3点（重点）	以下の3つの基準を満たす糖尿病性腎症等の生活習慣病の重症化予防の取組を実施していること			
	① 対象者の抽出基準が明確であること（抽出基準に基づく対象者が0人である場合は取組達成とみなす）	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	HbA1c7.0以上により基準を設けている
	② 保健指導を実施する場合には、専門職が取組に携わること（治療中の者に対して実施する場合は医療機関と連携すること）	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	健保連の共同設置保健師
	③ 健診結果のみならず、レセプトの請求情報（薬剤や疾患名）も活用し、糖尿病性腎症等対象者の概数を把握していること	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	糖尿病性腎症等の対象者の抽出基準を設けているが、対象者が0人である（取組達成と見なします）	該当の有無	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	
④ 糖尿病性腎症等の生活習慣病の重症化予防の取組Ⅱ【配点】3点	Ⅰの取組に加えて、以下の2つの取組を行っていること			
	④ ①の抽出基準に基づき、全ての糖尿病等未治療者及び治療を中断した者に対して、文書の送付等により受診勧奨を実施していること。また、実施後、対象者の受診の有無を確認し、受診が無い者には更に面談等を実施していること。	該当の有無	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	
	⑤ 保健指導対象者のHbA1c,eGFR,尿蛋白等の検査結果を確認し、取組の実施前後でアウトカム指標により評価していること	該当の有無	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	

大項目3 加入者への分かりやすい情報提供、特定健診のデータの保険者間の分析

評価指標	入力欄		備考	
① 情報提供の際にICTを活用・対面での健診結果の情報提供【配点】2点（重点）	以下の4つの取組を本人への健診結果の情報提供において実施していること			
	経年データやレーダーチャートのグラフ等の掲載	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	共同設置保健師が作成し提供
	個性性の高い情報（本人の疾患リスク、検査値の意味）の掲載	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	受診勧奨時に個別に作成
	生活習慣改善等のアドバイスの掲載等、本人に分かりやすく付加価値の高い健診結果の情報を個別に提供	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	受診勧奨時に個別に作成
	必要に応じて、本人への専門職による対面での健診結果の情報提供の実施（医師・保健師・看護師・管理栄養士その他医療に従事する専門職による対面での情報提供（集団実施、オンラインも可））	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	若年者を対象に特定保健指導の基準で対象者を抽出し組合事務所にて個別面談を実施
② 保険者共同での特定健診データの分析、共同事業の実施【配点】2点	保険者協議会等において、保険者が集計データを持ち寄って共通の健康課題を分析をした上で、共通の健康課題に対応した共同事業を実施していること	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	データヘルス計画等には掲載していないが、県内の保険者がデータより、共通の健康課題を分析している

大項目4 後発医薬品の使用促進、加入者の適正服薬を促す取組の実施状況

（※4-②はNDBのデータをもとに集計するため、実際の点数とは異なる場合がありますのでご注意ください）

評価指標	入力欄		備考	
① 後発医薬品の理解促進、後発医薬品差額通知の実施、効果の確認【配点】3点（重点）	以下の2つの取組を実施していること			
	後発医薬品の品質や使用促進の意義等に関する情報提供	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	年3回
	後発医薬品の差額通知の事業を実施し、通知前後で後発医薬品への切り替えが行われているか確認を実施	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	変更率28.9%
② 後発医薬品の使用割合（使用割合の基準値以上）【配点】5～15点	得点		11点	
③ 加入者の適正服薬の取組の実施【配点】4点	以下の2つの取組を実施していること			
	抽出基準を設定し、レセプト等の活用により、対象者を抽出した上で、その者に対して服薬情報の通知や個別に指導する等の取組を実施	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	事業名【服薬者保健指導】（健保連共同事業）で実施
	取組実施後、対象者の服薬状況や副作用の改善状況等を確認し、取組の実施前後で評価していること	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	

大項目5 がん検診・歯科健診等（人間ドックによる実施を含む）

評価指標	入力欄		備考
① がん検診の実施状況【配点】4点（重点）	以下の5種のがん検診を全て実施していること（対象者への補助、事業主や他保険者との共同実施を含む）		
	胃がん検診を実施	該当の有無	<input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/>
	肺がん検診を実施	該当の有無	<input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/>
	大腸がん検診を実施	該当の有無	<input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/>
	乳がん検診を実施	該当の有無	<input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/>
	子宮がん検診を実施	該当の有無	<input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/>
② がん検診の結果に基づく受診勧奨【配点】5～10点	①で保険者が実施する各種がん検診の結果から、要精密検査の対象となった者の精密検査受診率を把握すること （※）①で5種のがん検診全てを実施していない場合、本項目の点数は0点となります。		
	精密検査受診者数	人数	232人
	精密検査対象者数	人数	303人
	精密検査受診率（精密検査受診者数÷精密検査対象者数）	受診率（自動計算）	76.6%
③ 市町村が実施するがん検診の受診勧奨【配点】2点（重点）	健康増進法に基づき市町村が実施するがん検診の受診を勧奨すること（対象者を把握し個別に勧奨、チラシ・リーフレット等による対象者への受診勧奨）	該当の有無	<input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/>
④ 歯科健診・受診勧奨【配点】9点（重点）	以下の2つの取組を実施していること		
	歯科健診を実施していること（費用補助を含む）	該当の有無	<input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/>
	特定健診の質問票や歯科健診の結果から対象者を設定し、歯科医療機関への受診勧奨を実施すること	該当の有無	<input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>
⑤ 歯科保健指導【配点】6点（重点）	特定健診の質問票や歯科健診の結果から対象者を設定し、歯科保健指導を実施すること	該当の有無	<input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>
⑥ 予防接種の実施【配点】3点	以下のいずれかの取組を実施していること		
	インフルエンザワクチン接種等の各種予防接種の実施	該当の有無	<input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/>
	各種予防接種を受けた加入者への補助	該当の有無	<input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/>

婦人科検診補助事業

35歳被保険者、63歳被扶養者・被扶養者

大項目6 加入者に向けた健康づくりの働きかけ

評価指標		入力欄		備考
① 運動習慣【配点】2点（重点）	運動習慣改善のための事業を実施し、特定健診の間診票等により効果検証を行うこと（特定保健指導の対象となっていない者を含む）	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	健保連の組合運営サポート事業（健康管理アプリ）を活用、間診票の運動習慣割合の検証を実施
② 食生活の改善【配点】2点（重点）	食生活の改善のための事業を実施し、特定健診の間診票等により効果検証を行うこと（料理教室、社食での健康メニューの提供など）	該当の有無	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	
③ こころの健康づくり【配点】2点（重点）	こころの健康づくりのための事業を実施し、質問票等により効果検証を行うこと（専門職による個別の相談体制の確保、こころの健康づくり教室等の開催（メール・チラシ等の配布のみによる情報提供や働きかけは除く））	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	こころの相談窓口の設置による相談体制の確保
④ 喫煙対策事業【配点】8点（重点）	喫煙対策事業（標準的な健診・保健指導プログラムを参考に禁煙保健指導の実施、事業主と連携した個別禁煙相談、禁煙セミナー、事業所敷地内の禁煙等の実施）を行い、特定健診の間診票等により、行動変容に繋がったか等効果検証を行うこと	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	健保連の組合運営サポート事業（卒煙プログラム）を活用し、特定保健指導を中心に周知、利用促進
⑤ インセンティブを活用した事業の実施【配点】4点（重点）	以下の2つの取組を実施していること			
	加入者の予防・健康づくりの取組や成果に対しポイント等を付与し、そのポイント等に応じて報酬を設ける等の事業を実施	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	健保連の組合運営サポート事業（健康管理アプリ）を活用し、達成のポイント付与、家族の健診結果提供時のクオカード付与
	事業の実施後、当該事業が加入者の行動変容に繋がったかどうか、効果検証を行った上で、当該検証に基づき事業改善を行うなどPDCAサイクルで事業の見直しを実施	該当の有無	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	

大項目7 被用者保険固有の取組等の実施状況

評価指標		入力欄		備考
① 産業医・産業保健師との連携【配点】4点（重点）	以下のいずれかの取組を実施していること			
	産業医・産業保健師と連携した保健指導の実施	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	健保連の共同設置保健師の活用
	産業医・産業保健師への特定保健指導の委託	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	健保連の共同設置保健師の活用
② 健康宣言の策定や健康づくり等の共同事業の実施【配点】4点（重点）	以下のいずれかの取組を実施していること			
	事業主と連携した健康宣言（従業員等の健康増進の取組や目標）の策定や加入者への働きかけ	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	事業所の特性を踏まえた健康課題の分析・把握	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	健康課題解決に向けた事業主との共同事業の実施	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	喫煙率を組合・業態比較をし、卒煙プログラム参加の周知、喫煙時間等検討
③ 就業時間内の特定保健指導の実施の配慮【配点】4点（重点）	就業時間中に特定保健指導が受けられるよう事業主による配慮がなされていること	該当の有無	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
④ 退職後の健康管理の働きかけ【配点】4点（重点）	事業主の実施する退職者セミナー等で保険者が退職後の健康管理に関する情報提供を実施していること	該当の有無	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	

備考

(参考) 入力結果チェック用

	減算要件達成状況	点数	総点数
大項目 1	○	27点/85点	105点/200点*
大項目 2	○	14点/21点	
大項目 3	○	4点/4点	
大項目 4	○	18点/22点	
大項目 5	○	18点/34点	
大項目 6	○	12点/18点	
大項目 7	○	12点/16点	

*大項目 1 及び大項目4-②はNDBの情報を用いるため、実際の点数とは異なる場合がありますのでご注意ください。

*2022年度後期高齢者支援金の減算対象保険者の基準は以下の通りでした。いずれも減算の要件を満たしていることが前提条件となります。

第 1 区分：139点以上

第 2 区分：130点以上～139点未満

第 3 区分：117点以上～130点未満

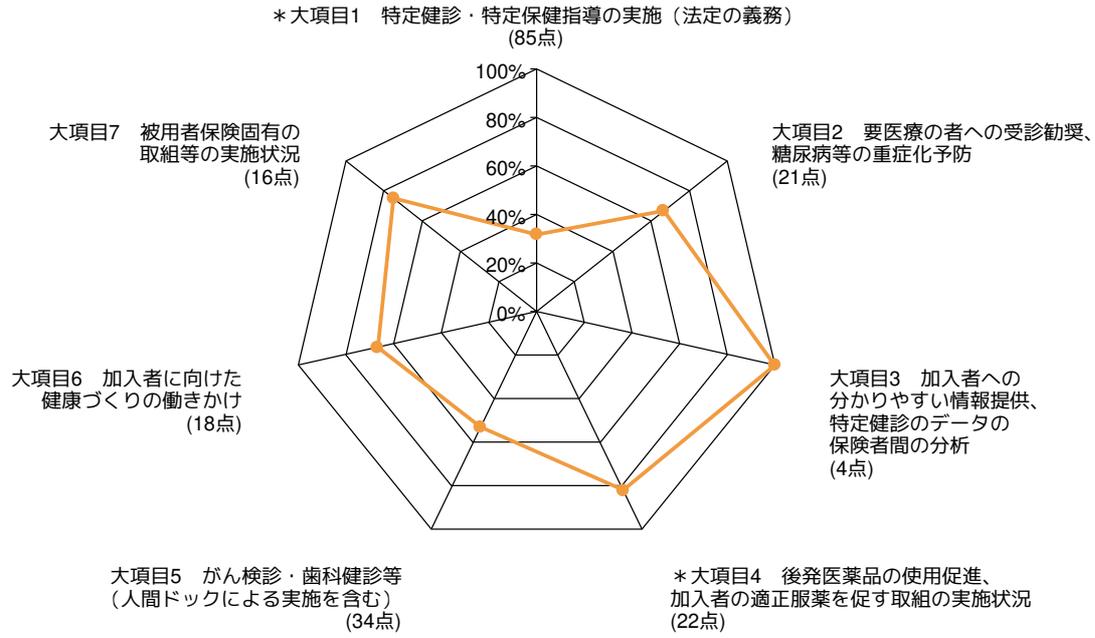
第 4 区分：102点以上～117点未満

第 5 区分：～102点未満

*総合評価指標は加算除外の基準にも利用されます（加算対象となる実施率にある組合のうち、総合評価指標の大項目2～7の重点項目を大項目毎に1つ以上達成している等の場合、別途申請を行うことで加算対象から除外される）。

詳細は、「後期高齢者支援金の加算・減算制度の中間見直しに関するQ&A」のQ4をご参照ください。

—●— 入力値



*：NDBからの情報を用いるため、参考値扱いとなる項目です